

**TOSHIBA**

# 2022年度連結決算

2023年5月12日

株式会社 東芝

代表執行役専務 CFO

**平田 政善**

# 注意事項

- この資料には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
- これらの記述は、過去の事実ではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信にもとづく見込みです。
- 当社グループはグローバル企業として市場環境等が異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性（経済動向、エレクトロニクス業界における激しい競争、市場需要、為替レート、税制や諸制度等がありますが、これに限りません。）により、当社の予測とは異なる可能性がありますので、ご承知おきください。詳細については、有価証券報告書及び四半期報告書をご参照ください。
- 注記が無い限り、表記の数値は全て連結ベースの12ヶ月累計です。
- 注記が無い限り、セグメント情報における業績を、現組織ベースに組み替えて表示しています。
- 当社はキオクシアホールディングス(株)（以下「キオクシア」）の経営に関与しておらず、同社の業績予想を入手していないため、当社グループの財政状態、経営成績またはキャッシュ・フローの見通しにはキオクシアの影響は含まれておりません。

# 今回ご説明のポイント

22年度実績は、一時的要因を主因として対前年で減益  
23年度業績予想は、営業損益1,100億円を計画

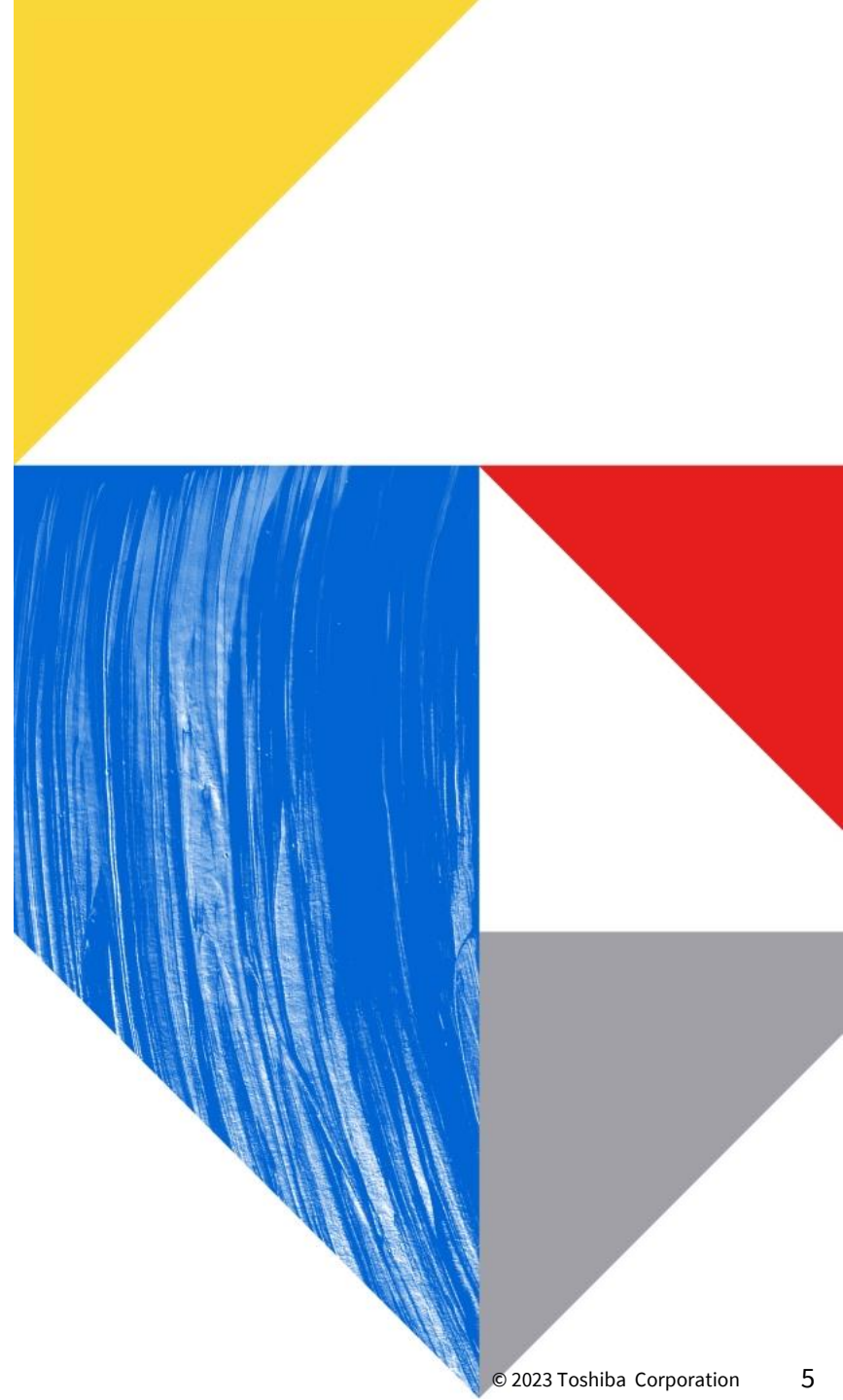
- 22年度実績の営業損益は、HDD製品保証引当金(約▲130億円)、プリンティング事業のれん減損※1(▲206億円)、HDD市況の急激な変動影響、発電システムに係わる製品保証引当金等(▲142億円)などを主因に対前年減益。
  - 売上高      21年度 33,370億円 → 22年度 33,617億円 (対前年 +247億円)
  - 営業損益    21年度 1,589億円 → 22年度 1,105億円 (対前年 ▲484億円)
  - 当期純損益 21年度 1,947億円 → 22年度 1,266億円 (対前年 ▲681億円)
- 23年度業績予想は、上記要因の反動による改善があるものの、将来成長に向けた成長固定費や構造改革費用の増加により営業損益1,100億円を計画

# 本日のご説明内容

- 01 全社業績
- 02 セグメント業績
- 03 2023年度業績予想
- 04 補足説明事項

# 01

## 全社業績



# 損益項目

売上高は対前回予想および対前年で増収、営業損益は前回予想を上回るも対前年減益

	21年度	22年度	対前回予想 (2/14公表)	対前年	主な差異要因 (対前年)	単位:億円 (↗):改善要因 (↘):悪化要因
売上高	33,370	<b>33,617</b>	+417	+247	(↗) エネルギーシステムSL、インフラシステムSL、リテール&プリンティングSL デジタルSL、その他	
伸長率				+1%	(↘) ビルSL、デバイス&ストレージSL うち為替影響 +2,108	
営業損益	1,589	<b>1,105</b>	+155	▲484	(↗) インフラシステムSL、デジタルSL、その他	
ROS	4.8%	<b>3.3%</b>	+0.4%pt	▲1.5%pt	(↘) エネルギーシステムSL、ビルSL、リテール&プリンティングSL デバイス&ストレージSL うち為替影響 +264	
EBITDA <sup>※1</sup>	2,441	<b>2,264</b>	+114	▲177		
EBITDAマージン	7.3%	<b>6.7%</b>	0.2%	▲0.6%pt		
税引前損益	2,391	<b>1,890</b>	▲10	▲501	(↘) 営業損益 ▲484 営業外損益 ▲17	
当期純損益	1,947	<b>1,266</b>	▲34	▲681	税引前損益▲501	
一株当たり当期純損益	442.05円	<b>292.56円</b>	-	▲149.49円	(↘) 東芝テック(株)繰延税金資産取り崩し影響他	
発行済株式数 (千株) <sup>※2</sup>	440,342	<b>432,636</b>	-	▲7,706		
ROE	16.4%	<b>10.3%</b>	▲0.5%pt	▲6.1%pt		
ROIC <sup>※3</sup>	15.8%	<b>8.7%</b>	▲0.7%pt	▲7.1%pt		
期中平均為替レート (米ドル)	112円	<b>135円</b>	-	+23円		

※ “SL”はソリューションの略 ※1 EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん減損 ※2 発行済株式数は期中平均発行数(自己株式控除後)

※3 ROIC=(当期純損益-非支配持分帰属損益-支払利子×(1-税率))÷(純有利子負債+純資産)

# 営業損益分析(21年度→22年度)

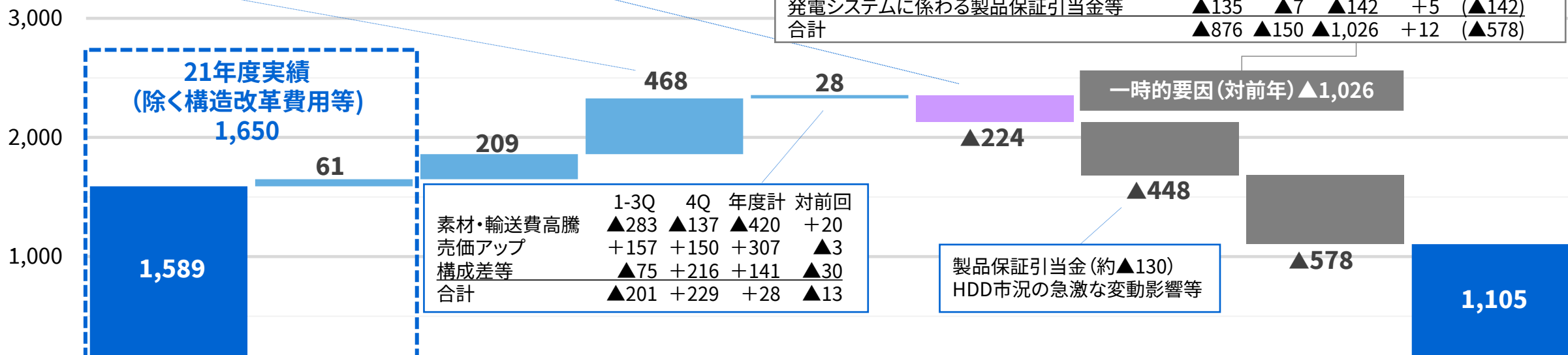
## HDD、リテール&プリンティング、発電システム等の一時的要因を主因に対前年減益

単位:億円

	1-3Q	4Q	年度計	対前回
半導体不足影響	▲69	▲76	▲145	▲5
その他増減収等	+280	+333	+613	+36
合計	+211	+257	+468	+31

減価償却費 ▲139 (うち半導体▲80)  
研究開発費 ▲85 (うち半導体▲41)  
半導体、カーボンニュートラル関連等

	1-3Q	4Q	年度計	対前回	(FY22実績)
HDD他 <sup>※1</sup>	▲371	▲77	▲448	▲31	(▲281)
リテール&プリンティング(含のれん減損▲206)	▲171	+13	▲158	+29	(▲41)
戦略的選択肢関連費用	▲29	▲33	▲62	+8	(▲62)
関係会社 <sup>※2</sup> 連結除外影響	▲75	▲64	▲139	±0	(81)
東芝プラントシステム(株)のPJ案件コスト精査 <sup>※3</sup> 等	▲95	+18	▲77	+1	(▲133)
発電システムに係わる製品保証引当金等	▲135	▲7	▲142	+5	(▲142)
合計	▲876	▲150	▲1,026	+12	(▲578)



	1-3Q	4Q	年度計	対前回
素材・輸送費高騰	▲283	▲137	▲420	+20
売価アップ	+157	+150	+307	▲3
構成差等	▲75	+216	+141	▲30
合計	▲201	+229	+28	▲13

製品保証引当金(約▲130)  
HDD市況の急激な変動影響等

1-3Q	876	56	155	211	▲201	▲140	▲371	▲505	81
4Q	713	5	54	257	229	▲84	▲77	▲73	1,024
年度計	1,589	61	209	468	28	▲224	▲448	▲578	1,105
対前回(2/14)	±0	±0	+9	+31	▲13	+116	▲31	+43	+155

21年度実績

21年度実績  
構造改革費用等

為替差

増減収等<sup>※4</sup>

収益力変動要因<sup>※5</sup>

成長固定費

HDD他<sup>※1</sup>

リテール&プリンティング  
その他

22年度実績

※1 HDD、部品材料、転売等 ※2 東芝キャリア(株)、中部東芝エンジニアリング(株) ※3 東芝プラントシステム(株)においてプロジェクト管理を強化してコスト精査を実施し、将来の損失リスクを極小化

※4 増減収、固定費増減等 ※5 構造改革、素材・輸送費高騰、売価、構成差等



# 営業外損益

持分法損益の悪化も有価証券売却損益の改善等により22年度実績は対前年並み

単位:億円

	21年度	22年度	差	
金融収支	▲15	※1 140	+155	※1:東芝キャリア(株)からの特別配当 154
為替差損益	60	▲106	▲166	
固定資産売却損益	21	52	+31	
有価証券売却損益	▲6	※2 941	+947	※2:東芝キャリア(株)の売却益 657 広東美芝精密製造社および 広東美芝コンプレッサー社の売却益 200 中部東芝エンジニアリング(株)の売却益 100
訴訟和解費用	▲46	▲103	▲57	
持分法損益	575	▲430	※3 ▲1,005	※3:キオクシア持分法損益差 ▲997 (21年度 421→22年度 ▲576)
その他	※4 213	※5 291	+78	※4:米国子会社清算に伴う外貨換算調整額の実現 訴訟損失引当金戻入 ※5:東芝キャリア株の残存持分再評価益 103
合計	802	785	▲17	



# キャッシュ・フロー／バランスシート項目

	21年度	22年度	差	主な差異要因
フリー・キャッシュ・フロー	1,247	252	▲995	
営業キャッシュ・フロー	2,492	340	▲2,152	(▼) EBITDA、前受金減少などの運転資金悪化等
投資キャッシュ・フロー	▲1,245	▲88	+1,157	(↗) 有価証券売却影響 <sup>※1</sup> 等

単位：億円  
(↗):改善要因  
(▼):悪化要因

	22/3末	23/3末	差	主な差異要因
株主資本	12,066	12,474	+408	(↗) 当期純損益 +1,266 その他の包括損益累計額 +400
株主資本比率	32.3%	35.2%	+2.9%pt	(▼) 配当 ▲1,255
Net有利子負債 ※	812	1,617	+805	(▼) 配当 ▲1,348 (↗) フリー・キャッシュ・フロー +252
除く、オペレーティングリース債務	▲279	657	+936	(↗) 売却目的保有の現預金増減影響 <sup>※2</sup> +217
Net D/Eレシオ	7%	13%	+6%pt	
除く、オペレーティングリース債務	▲2%	5%	+7%pt	

※1 東芝キャリア(株)、広東美芝精密製造社および広東美芝コンプレッサー社、中部東芝エンジニアリング(株)の有価証券売却影響

※2 東芝キャリア(株)及びその傘下会社にかかる現金及び現金同等物の減少影響

※ Net有利子負債がマイナスの場合、Netキャッシュの状態(現金同等物が有利子負債を上回る)であることを示しています。

# 詳細項目

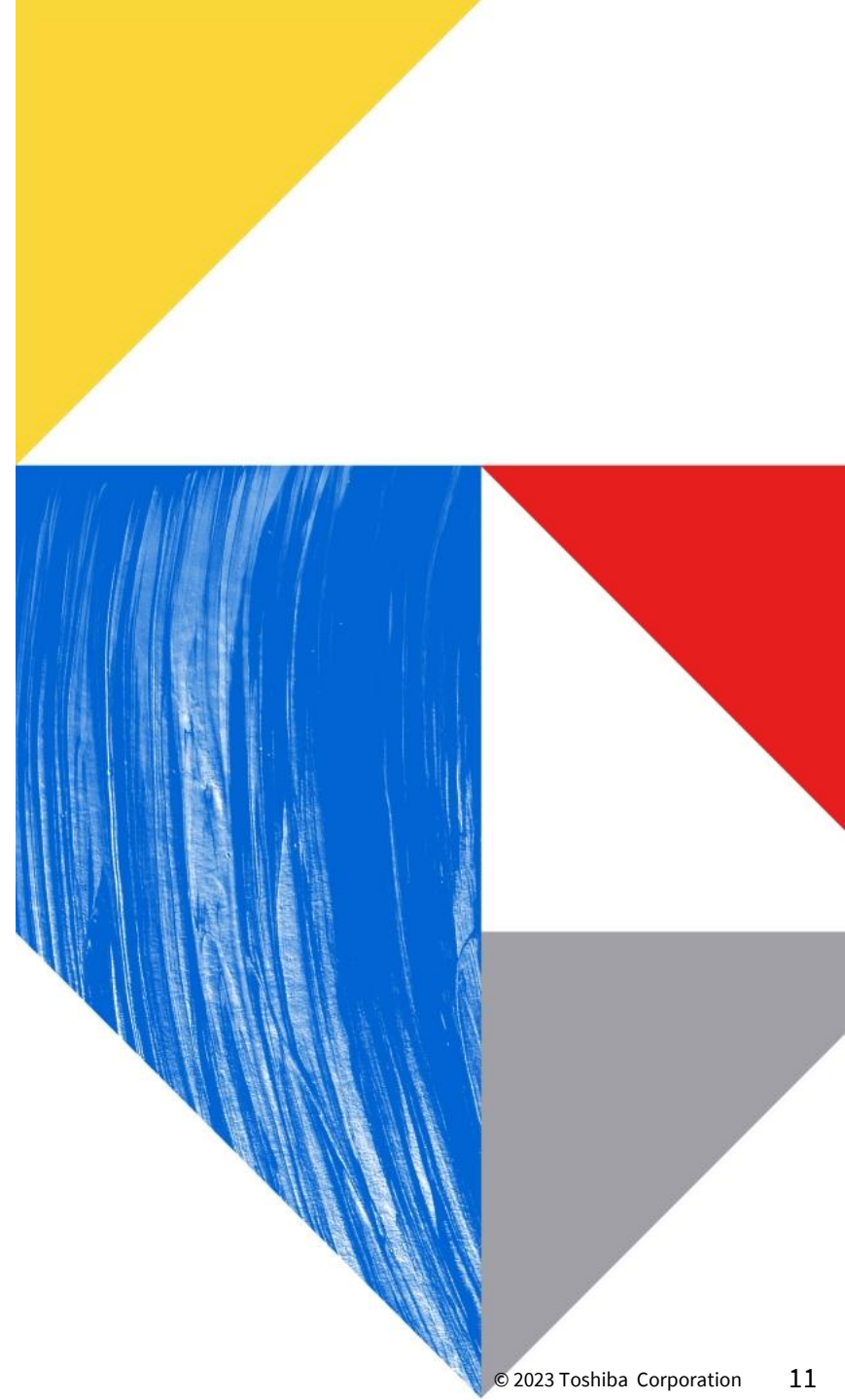
単位:億円

	21年度	22年度	差
売上高	33,370	<b>33,617</b>	+247
営業損益	1,589	<b>1,105</b>	▲484
営業外損益	802	<b>785</b>	▲17
税引前損益	2,391	<b>1,890</b>	▲501
税金費用	▲248	<b>▲640</b>	▲392
非支配持分控除前当期純損益	2,143	<b>1,250</b>	▲893
非支配持分帰属損益	▲196	<b>16</b>	+212
当期純損益	1,947	<b>1,266</b>	▲681
1株当たり当期純損益	442.05円	<b>292.56円</b>	▲149.49円
フリー・キャッシュ・フロー	1,247	<b>252</b>	▲995

	22/3末	23/3末	差
株主資本	12,066	<b>12,474</b>	+408
株主資本比率	32.3%	<b>35.2%</b>	+2.9%pt
純資産	13,667	<b>13,371</b>	▲296
Net有利子負債	812	<b>1,617</b>	+805
Net D/Eレシオ	7%	<b>13%</b>	+6%pt
期末日為替レート(米ドル)	122円	<b>134円</b>	+12円

# 02

## セグメント業績



# セグメント業績

単位:億円

		21年度	22年度	差	(伸長率)	対前回予想 (2/14公表)	22/4Q	対前同
エネルギーシステム ソリューション	売上高	5,590	<b>6,695</b>	+1,105	(+20%)	+195	<b>2,293</b>	+318
	営業損益	356	<b>304</b>	▲52		+54	<b>413</b>	+138
	ROS	6.4%	<b>4.5%</b>	▲1.9%pt		+0.7%pt	<b>18.0%</b>	+4.1%pt
インフラシステム ソリューション	売上高	6,547	<b>6,932</b>	+385	(+6%)	+232	<b>2,482</b>	+101
	営業損益	417	<b>450</b>	+33		+10	<b>367</b>	+19
	ROS	6.4%	<b>6.5%</b>	+0.1%pt		▲0.1%pt	<b>14.8%</b>	+0.2%pt
ビル ソリューション	売上高	5,990	<b>4,481</b>	▲1,509	(▲25%)	+81	<b>997</b>	▲648
	営業損益	263	<b>59</b>	▲204		▲11	<b>18</b>	▲66
	ROS	4.4%	<b>1.3%</b>	▲3.1%pt		▲0.3%pt	<b>1.8%</b>	▲3.3%pt
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	4,532	<b>5,131</b>	+599	(+13%)	+31	<b>1,363</b>	+177
	営業損益	117	<b>▲41</b>	▲158		+29	<b>43</b>	+13
	ROS	2.6%	<b>▲0.8%</b>	▲3.4%pt		+0.6%pt	<b>3.2%</b>	+0.7%pt
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	8,598	<b>7,971</b>	▲627	(▲7%)	▲29	<b>1,970</b>	▲30
	営業損益	657	<b>429</b>	▲228		▲61	<b>137</b>	+38
	ROS	7.6%	<b>5.4%</b>	▲2.2%pt		▲0.7%pt	<b>7.0%</b>	+2.0%pt
デジタル ソリューション	売上高	2,306	<b>2,356</b>	+50	(+2%)	▲44	<b>767</b>	+22
	営業損益	244	<b>270</b>	+26		+10	<b>135</b>	+23
	ROS	10.6%	<b>11.5%</b>	+0.9%pt		+0.7%pt	<b>17.6%</b>	+2.6%pt
その他	売上高	2,165	<b>2,328</b>	+163	(+8%)	▲49	<b>701</b>	+144
	営業損益	▲527	<b>▲420</b>	+107		+124	<b>▲96</b>	+152
消去	売上高	▲2,358	<b>▲2,277</b>	+81		-	<b>▲658</b>	+12
	営業損益	62	<b>54</b>	▲8		-	<b>7</b>	▲6
合計	売上高	33,370	<b>33,617</b>	+247	(+1%)	+417	<b>9,915</b>	+96
	営業損益	1,589	<b>1,105</b>	▲484		+155	<b>1,024</b>	+311
	ROS	4.8%	<b>3.3%</b>	▲1.5%pt		+0.4%pt	<b>10.3%</b>	+3.0%pt

※ 2022年8月1日の株式譲渡完了に伴い、東芝キャリア(株)は当社の連結対象から外れています。

# エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		21年度	22年度	差	主な差異要因	22/4Q	対前同
エネルギーシステム ソリューション	売上高	5,590	<b>6,695</b>	+1,105	為替影響 +286	<b>2,293</b>	+318
	営業損益	356	<b>304</b>	▲52	為替影響 +9	<b>413</b>	+138
	ROS	6.4%	<b>4.5%</b>	▲1.9%pt		<b>18.0%</b>	+4.1%pt
	セグメント別FCF		<b>▲42</b>				
発電システム	売上高	3,822	<b>4,499</b>	+677		<b>1,664</b>	+129
	営業損益	358	<b>318</b>	▲40	(↗) 増収による増益	<b>392</b>	+105
	ROS	9.4%	<b>7.1%</b>	▲2.3%pt	(↘) 東芝プラントシステム(株)のPJ案件コスト精査 発電システムに係る製品保証引当金等	<b>23.6%</b>	+4.9%pt
原子力 火力・水力	売上高	1,466	<b>1,813</b>	+347	(↗) 安全対策工事関連の工事進捗差等	<b>880</b>	+192
	売上高	2,356	<b>2,686</b>	+330	(↗) 既受注案件の工事進捗等	<b>784</b>	▲63
送変電・配電等	売上高	1,831	<b>2,331</b>	+500	(↗) 送変電・配電システム、太陽光発電システム	<b>657</b>	+195
	営業損益	22	<b>39</b>	+17	(↗) 増収による増益	<b>60</b>	+63
	ROS	1.2%	<b>1.7%</b>	+0.5%pt	(↘) 発電事業における燃料費・海上輸送費高騰	<b>9.1%</b>	+9.7%pt
その他	売上高	▲63	<b>▲135</b>	▲72		<b>▲28</b>	▲6
	営業損益	▲24	<b>▲53</b>	▲29		<b>▲39</b>	▲30

※ セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

※ 21年度実績は送変電・配電等とその他で一部を組み替えています。

# インフラシステムソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		21年度	22年度	差	主な差異要因	22/4Q	対前同
インフラシステム ソリューション	売上高	6,547	<b>6,932</b>	+385	為替影響 +196	<b>2,482</b>	+101
	営業損益	417	<b>450</b>	+33	為替影響 +7	<b>367</b>	+19
	ROS	6.4%	<b>6.5%</b>	+0.1%pt		<b>14.8%</b>	+0.2%pt
	セグメント別FCF		<b>▲ 188</b>				
公共インフラ	売上高	4,034	<b>3,845</b>	▲189	(▼) 社会システム事業の規模減	<b>1,550</b>	▲78
	営業損益	450	<b>377</b>	▲73	(▼) 社会システム事業の減収による減益	<b>289</b>	▲32
	ROS	11.2%	<b>9.8%</b>	▲1.4%pt		<b>18.6%</b>	▲1.1%pt
鉄道・産業システム	売上高	3,090	<b>3,629</b>	+539	(↗) 産業システム事業の規模増、為替による増収	<b>1,108</b>	+174
	営業損益	▲33	<b>73</b>	+106	(↗) 産業システム事業の増収による改善	<b>78</b>	+51
	ROS	▲1.1%	<b>2.0%</b>	+3.1%pt		<b>7.0%</b>	+4.1%pt
その他	売上高	▲577	<b>▲542</b>	+35		<b>▲176</b>	+5

※ セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

# ビルソリューション

単位:億円

		21年度	22年度	差	主な差異要因	22/4Q	対前同
ビルソリューション							
売上高		5,990	<b>4,481</b>	<b>▲1,509</b>	為替影響 +220 (↗) 昇降機 (海外)、照明 (↘) 空調事業連結除外影響、昇降機 (国内)	<b>997</b>	<b>▲648</b>
営業損益		263	<b>59</b>	<b>▲204</b>	為替影響 +16	<b>18</b>	<b>▲66</b>
ROS		4.4%	<b>1.3%</b>	<b>▲3.1%pt</b>	(↗) 照明 (↘) 空調事業連結除外影響、昇降機 (国内・海外)	<b>1.8%</b>	<b>▲3.3%pt</b>
セグメント別FCF			<b>134</b>				
昇降機		2,369	<b>2,356</b>	<b>▲13</b>			
照明	売上高	1,156	<b>1,191</b>	<b>+35</b>			
空調		2,496	<b>949</b>	<b>▲1,547</b>			

※ 2022年8月1日の株式譲渡完了に伴い、東芝キャリア(株)は当社の連結対象から外れています。

※ セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。



# デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		21年度	22年度	差	主な差異要因	22/4Q	対前同
デバイス&ストレージソリューション	売上高	8,598	<b>7,971</b>	▲627	為替影響 +867	<b>1,970</b>	▲30
	営業損益	657	<b>429</b>	▲228	為替影響 +235	<b>137</b>	+38
	ROS	7.6%	<b>5.4%</b>	▲2.2%pt		<b>7.0%</b>	+2.0%pt
	セグメント別FCF		<b>▲140</b>				
半導体 <sup>※1</sup>	売上高	3,640	<b>4,454</b>	+814	(↑) (半) 産業向けなど市況堅調 (↑) (N) マスク描画装置販売増	<b>1,288</b>	+333
	営業損益	490	<b>710</b>	+220	(↑) (半)/(N) 増収による増益	<b>224</b>	+115
	ROS	13.5%	<b>15.9%</b>	+2.4%pt		<b>17.4%</b>	+6.0%pt
HDD他 <sup>※2</sup>	売上高	4,958	<b>3,517</b>	▲1,441	(↓) (H) モバイル/デスクトップHDD市場の縮小 (↓) (H) ニアラインHDD市場の調整 (↓) (転) 商流変更	<b>682</b>	▲363
	営業損益	167	<b>▲281</b>	▲448	(↓) (H) 減収による減益	<b>▲87</b>	▲77
	ROS	3.4%	<b>▲8.0%</b>	▲11.4%pt	(↓) (H) 製品保証引当金の計上 (注)	<b>▲12.8%</b>	▲11.8%pt

注: 特定顧客と品質認識について協議中であり、会計基準に則り適切な引当計上をしている。影響額は約▲130億円。

※1: ディスクリート、システムLSI、(株)ニューフレアテクノロジー

(半): ディスクリート、システムLSI

※2: HDD、部品材料、転売等

(H): HDD (N): ニューフレアテクノロジー

(転): 転売

# リテール&プリンティングソリューション デジタルソリューション

単位:億円

		21年度	22年度	差	主な差異要因	22/4Q	対前同
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	4,532	<b>5,131</b>	+599	為替影響 +495 (↗) (R)増収、(P)増収	<b>1,363</b>	+177
	営業損益	117	<b>▲41</b>	<b>▲158</b>	為替影響 ±0 構造改革効果 +13	<b>43</b>	+13
	ROS	2.6%	<b>▲0.8%</b>	<b>▲3.4%pt</b>	(↗) (P)増益 (↘) (P)のれん減損 <sup>※1</sup> ▲206、(R)減益	<b>3.2%</b>	+0.7%pt
	セグメント別FCF		<b>1</b>				

(R):リテール事業  
(P):プリンティング(ワークプレイス)事業

		21年度	22年度	差	主な差異要因	22/4Q	対前同
デジタルソリューション	売上高	2,306	<b>2,356</b>	+50	為替影響 ±0 (↗) 官公庁向けシステム、民間向けシステム (↘) 中部東芝エンジニアリング売却影響	<b>767</b>	+22
	営業損益	244	<b>270</b>	+26	為替影響 ▲6	<b>135</b>	+23
	ROS	10.6%	<b>11.5%</b>	+0.9%pt	(↗) 増収による増益 (↘) 中部東芝エンジニアリング売却影響	<b>17.6%</b>	+2.6%pt
	セグメント別FCF		<b>242</b>				

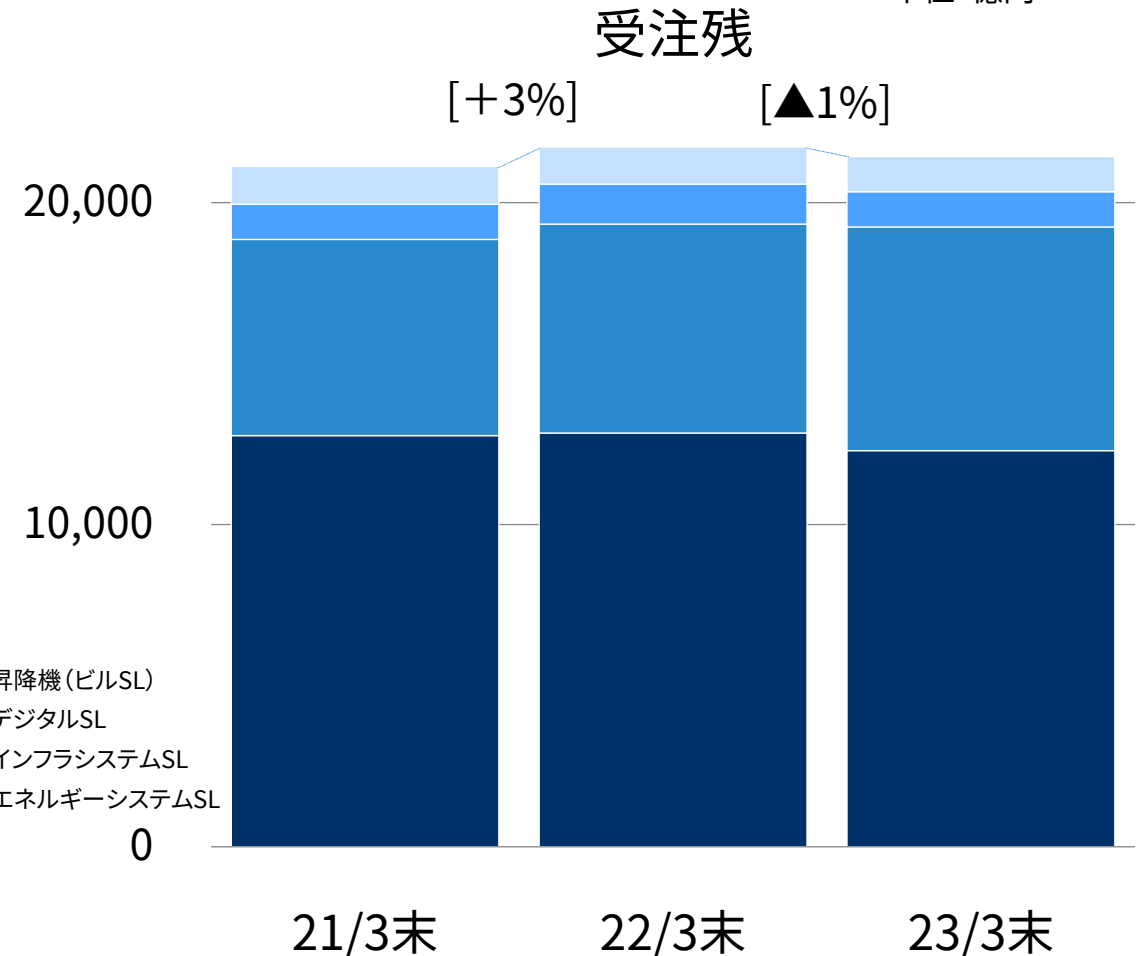
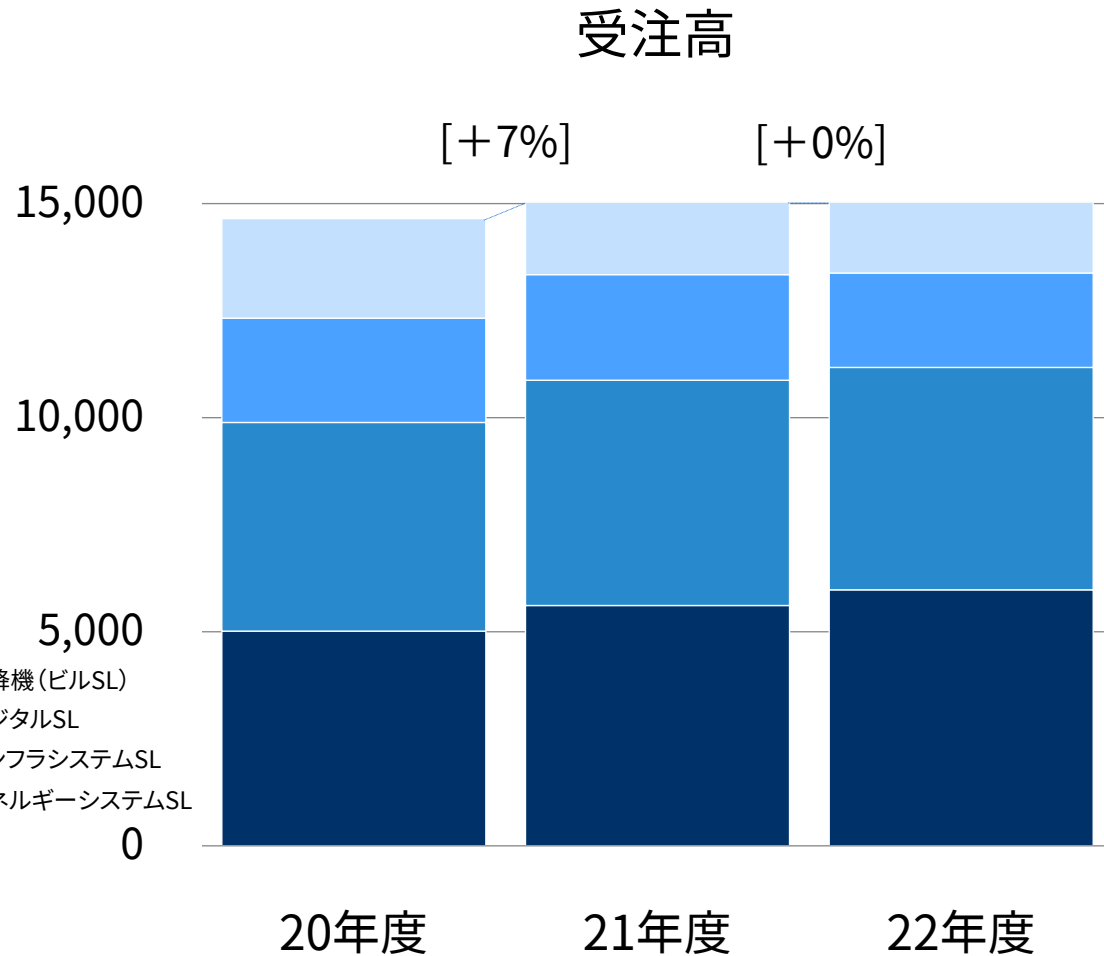
※1 米国会計基準に基づく東芝連結上の会計処理であり、東芝テック連結上は日本会計基準に従ってのれんの均等償却を行っており、当該残高については21年度末時点でほぼ償却済み。

※ セグメント別フリー・キャッシュ・フローは、社内管理上の経営指標であり、キャッシュ・フロー計算書上のフリー・キャッシュ・フローとは為替変動影響額の取扱い等が異なります。

# 受注高 受注残 推移

## 受注高、受注残ともに堅調に推移

単位:億円

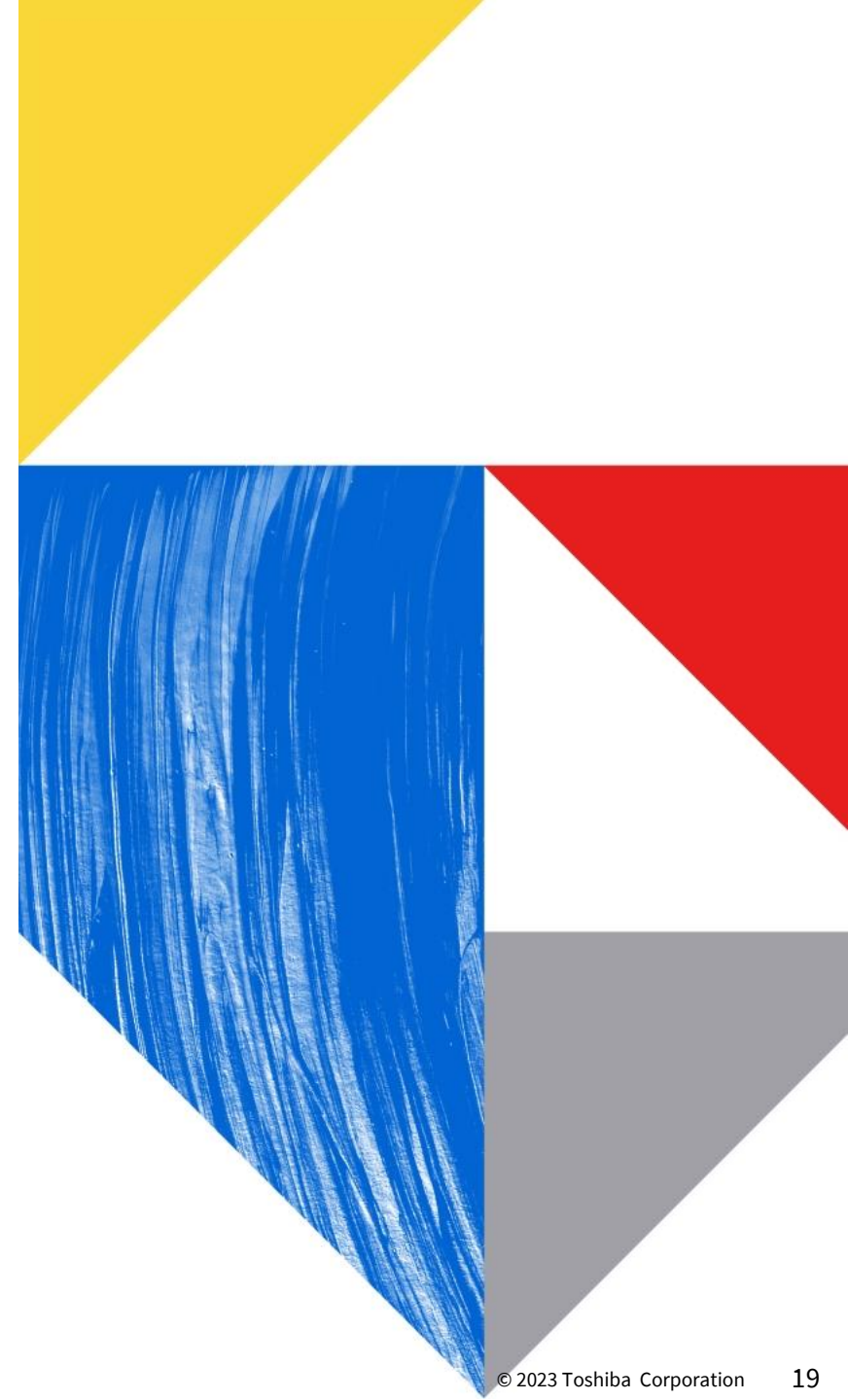


※ ”SL”はソリューションの略

※ 受注高及び受注残は、社内管理上の経営指標です。受注残は、有価証券報告書で公表している残存履行義務とは異なります。

# 03

## 2023年度業績予想



# 業績予想 全社

	22年度 実績	23年度 業績予想	差
売上高 伸長率	33,617	<b>32,000</b>	▲1,617 ▲5%
営業損益 ROS	1,105 3.3%	<b>1,100</b> <b>3.4%</b>	▲5 +0.1%pt
EBITDA EBITDAマージン	2,264 6.7%	<b>2,150</b> <b>6.7%</b>	▲114 ▲0.0%pt
税引前損益	1,890	※ <b>1,000</b>	▲890
当期純損益	1,266	※ <b>700</b>	▲566
ROE	10.3%	※ <b>5.5%</b>	▲4.8%pt
ROIC <sup>※1</sup>	8.7%	※ <b>5.1%</b>	▲3.6%pt
フリー・キャッシュ・フロー	252	<b>0</b>	▲252

単位:億円

	23/3末 実績	24/3末 見通し	差
株主資本 株主資本比率	12,474 35.2%	※ <b>13,100</b> <b>35.2%</b>	+626 +0.0%pt
Net有利子負債 Net D/Eレシオ	1,617 13%	※ <b>1,800</b> <b>14%</b>	+183 +1%pt
期末日為替レート (米ドル)	134円	120円	▲14円

※23年度見通しは、キオクシアの持分法損益の将来見通しを織り込んでいない参考値です。

※ 2022年8月1日の株式譲渡完了に伴い、東芝キャリア(株)は当社の連結対象から外れています。  
 ※1 ROIC=(当期純損益-非支配持分帰属損益-支払利息×(1-税率))÷(純有利子負債+純資産)

# 業績予想 セグメント別

単位:億円

		22年度 実績	23年度 業績予想	差	(伸長率)
エネルギーシステム ソリューション	売上高	6,695	5,600	▲1,095	(▲16%)
	営業損益	304	270	▲34	
	ROS	4.5%	4.8%	+0.3%pt	
インフラシステム ソリューション	売上高	6,863	7,400	+537	(+8%)
	営業損益	459	550	+91	
	ROS	6.7%	7.4%	+0.7%pt	
ビル ソリューション	売上高	4,481	3,500	▲981	(▲22%)
	営業損益	59	▲20	▲79	
	ROS	1.3%	▲0.6%	▲1.9%pt	
リテール&プリンティング ソリューション	売上高	5,131	4,900	▲231	(▲5%)
	営業損益	▲41	180	+221	
	ROS	▲0.8%	3.7%	+4.5%pt	
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	7,971	8,100	+129	(+2%)
	営業損益	429	570	+141	
	ROS	5.4%	7.0%	+1.6%pt	
デジタル ソリューション	売上高	2,459	2,500	+41	(+2%)
	営業損益	262	250	▲12	
	ROS	10.7%	10.0%	▲0.7%pt	
その他・消去	売上高	17	0	▲17	
	営業損益	▲367	▲700	▲333	
合計	売上高	33,617	32,000	▲1,617	(▲5%)
	営業損益	1,105	1,100	▲5	
	ROS	3.3%	3.4%	+0.1%pt	

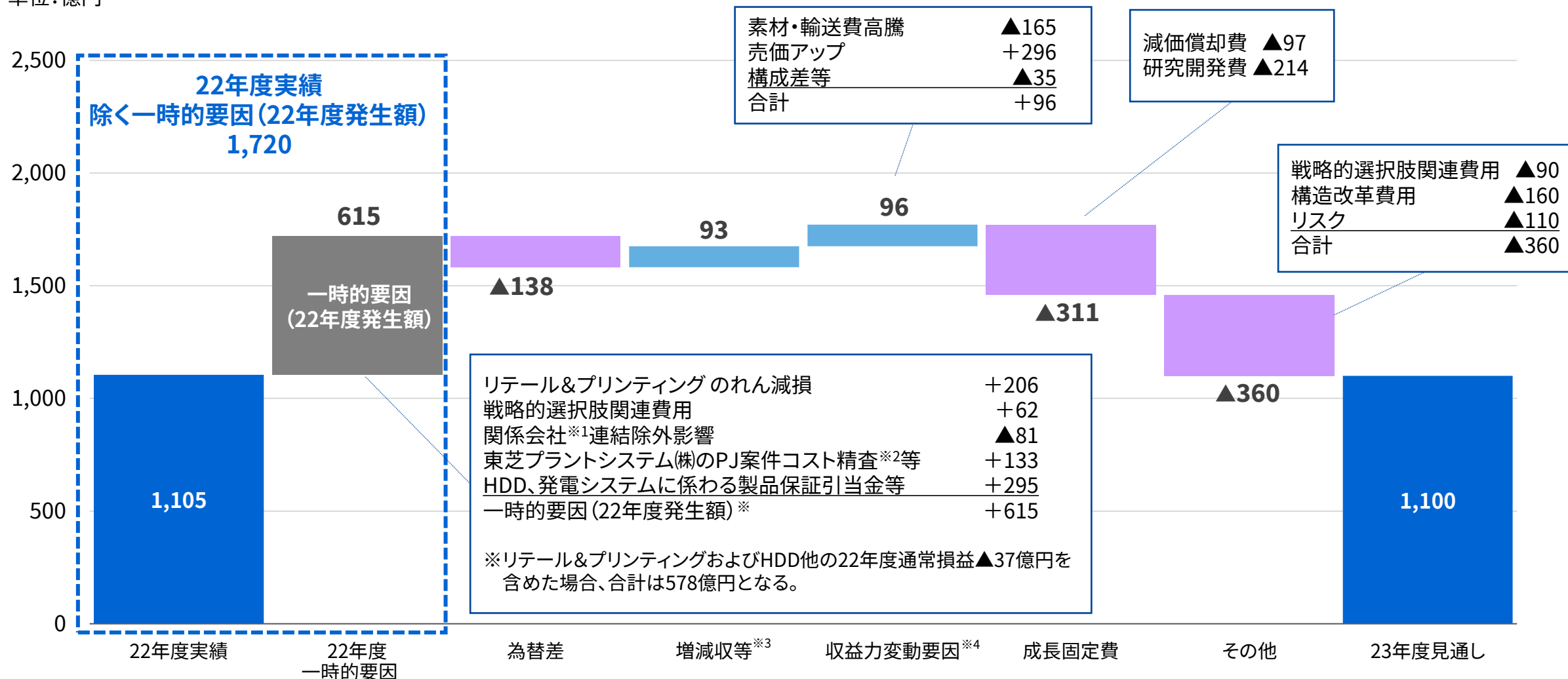
※ 2022年8月1日の株式譲渡完了に伴い、東芝キャリア(株)は当社の連結対象から外れています。

※ 22年度実績はインフラシステムソリューションとデジタルソリューションとの間で一部を組み替えておりますが、監査前の暫定値であり、今後変更となる可能性があります。

# 営業損益分析(22年度→23年度)

## 一時的要因の反動による改善と将来成長への費用増により1,100億円を計画

単位:億円



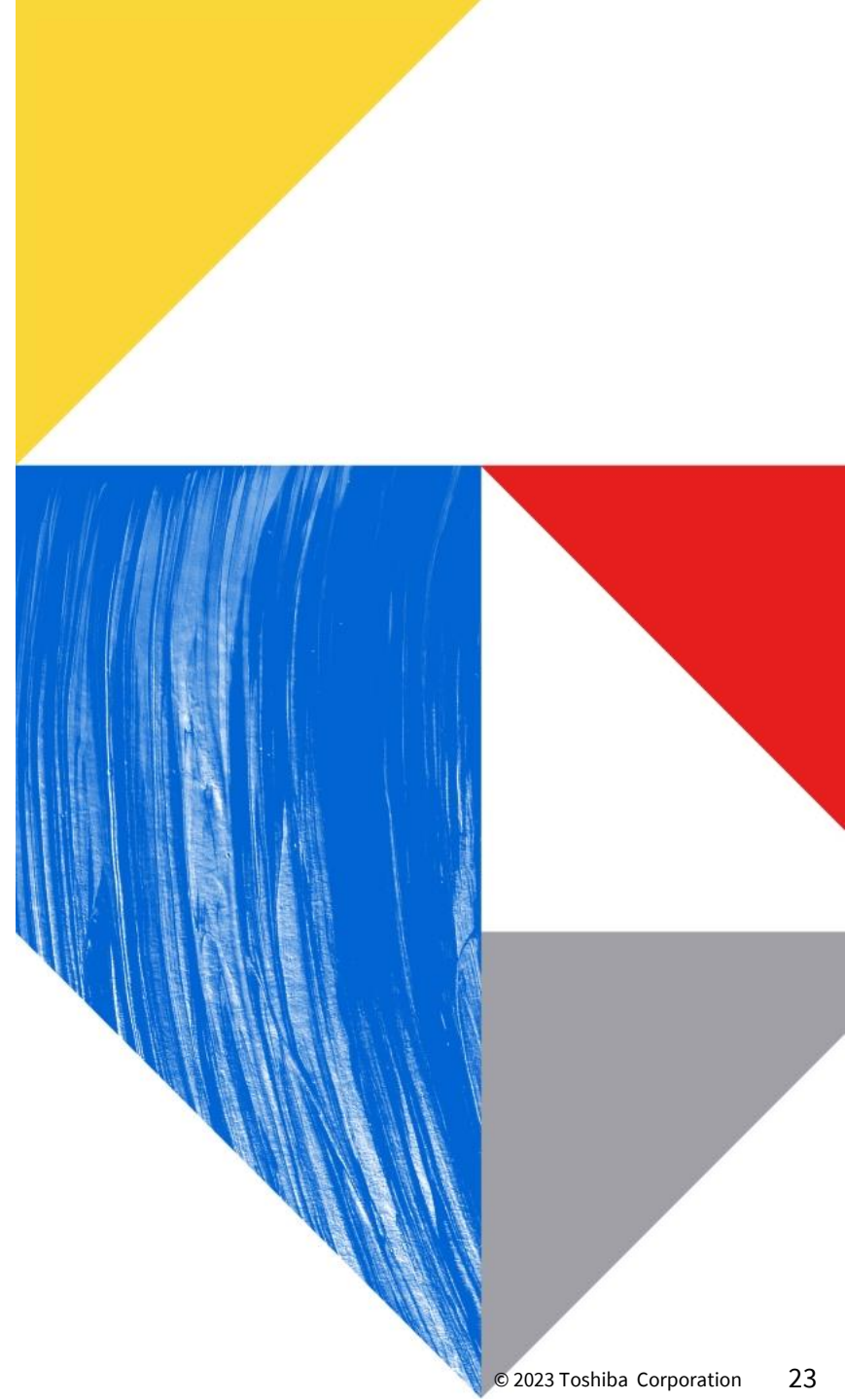
※1 東芝キャリア(株)、中部東芝エンジニアリング(株) ※2 東芝プラントシステム(株)においてプロジェクト管理を強化してコスト精査を実施し、将来の損失リスクを極小化

※3 増減収、固定費増減等 ※4 構造改革、素材・輸送費高騰、売価、構成差等



# 04

## 補足説明事項



# キオクシア持分法損益

単位：億円

		持分法損益	(PPA影響) 内数	除PPA影響
<b>21年度</b>	1Q実績	43	(▲68)	111
	2Q実績	153	(▲68)	221
	3Q実績	190	(▲74)	264
	4Q実績	35	(▲64)	99
<b>22年度</b>	1Q実績	122	(▲41)	163
	2Q実績	131	(▲16)	147
	3Q実績	▲ 339	(▲15)	▲ 324
	<b>4Q実績</b>	<b>▲ 490</b>	<b>(▲14)</b>	<b>▲ 476</b>

(ご参考) ビット成長率・ASP推移

		ビット成長 (対前Q)	ASP (対前Q)
<b>21年度</b>	1Q実績	1桁%台後半の増加	10%台前半の上昇
	2Q実績	10%台後半の増加	1桁%台半ばの上昇
	3Q実績	1桁%台前半の減少	横ばい
	4Q実績	1桁%台前半の増加	横ばい
<b>22年度</b>	1Q実績	20%台前半の減少	10%台前半の上昇
	2Q実績	20%台前半の増加	10%台前半の下落
	3Q実績	10%台半ばの減少	20%台前半の下落
	<b>4Q実績</b>	<b>10%台前半の増加</b>	<b>20%台後半の下落</b>

データ提供：キオクシア

## [今後の見通し]

キオクシアの持分法損益に係る今後の見通しについて提供を受けていないため、当社の連結業績については実績のみのご説明とさせていただきます。

⇒ 23年度見通しにおいては、キオクシアの持分法損益の将来見通しを織り込んでいない参考値を開示しています。

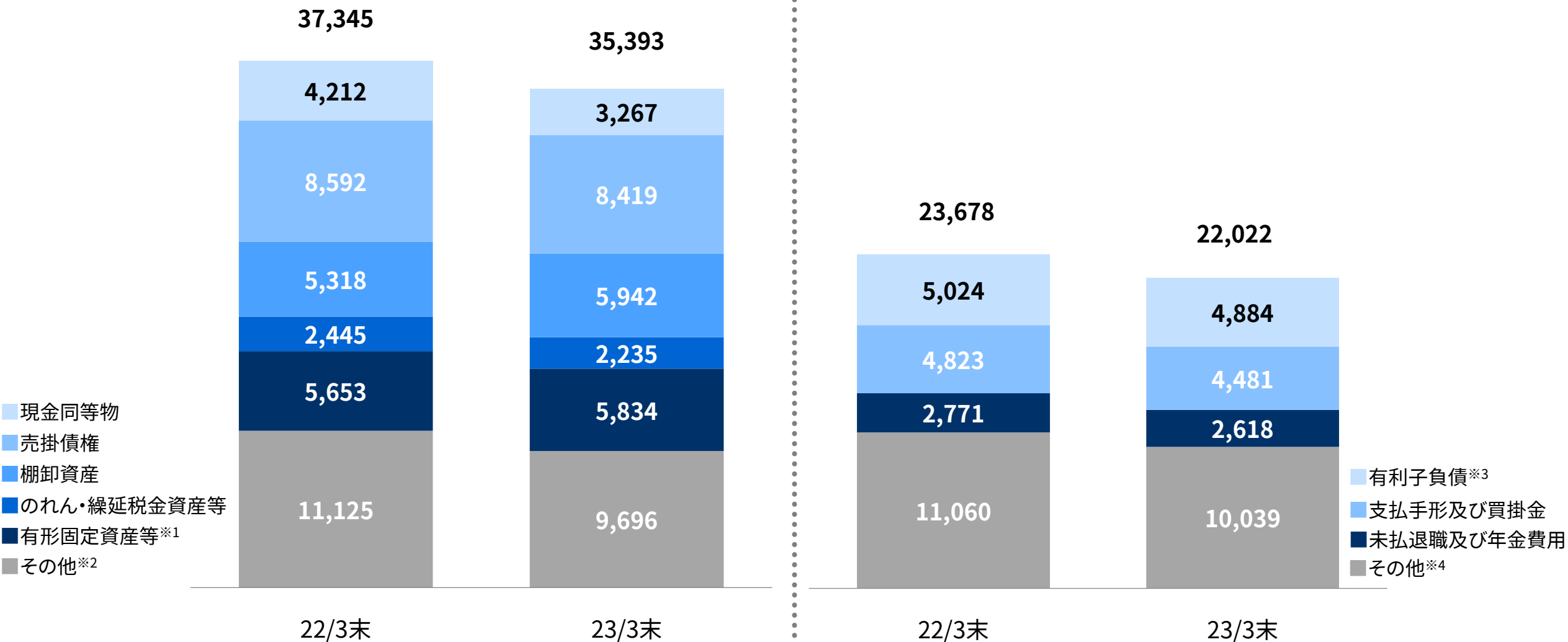
# Appendix

# 貸借対照表

単位:億円

## 資産

## 負債



※1 オペレーティング・リース使用权資産 (22/3末1,050億円、23/3末920億円) を含みます。  
 ※2 東芝キャリア(株)及びその傘下会社にかかる資産 (22/3末2,154億円) を売却目的保有に分類し、その他に含みます。  
 ※3 オペレーティング・リース債務 (22/3末1,091億円、23/3末960億円) を含みます。  
 ※4 東芝キャリア(株)及びその傘下会社にかかる負債 (22/3末927億円) を売却目的保有に分類し、その他に含みます。

# 設備投資(発注ベース)

単位:億円

設備投資(発注ベース)	21年度 実績	22年度 実績	22/4Q 実績	22/4Qの主な案件
エネルギーシステム ソリューション	120	68	24	
インフラシステム ソリューション	152	118	29	
ビル ソリューション	137	71	10	
リテール&プリンティング ソリューション	60	61	13	
デバイス&ストレージ ソリューション	682	1,172	145	パワー半導体増産投資
デジタル ソリューション	17	16	4	
その他	507	406	44	
<b>合計</b>	<b>1,675</b>	<b>1,912</b>	<b>269</b>	
<b>投融資</b>	<b>121</b>	<b>26</b>		

※ 2022年8月1日の株式譲渡完了に伴い、東芝キャリア(株)は当社の連結対象から外れています。

※ 2023年2月14日公表値におけるリテール&プリンティングソリューションの実績値を以下の通り修正します。

22/1-3Q実績(修正前)75億円→(修正後)48億円、22/3Q実績(修正前)49億円→(修正後)22億円

# 設備投資(発注ベース)

単位:億円

設備投資(発注ベース)	22年度 実績	23年度 見通し
エネルギーシステム ソリューション	68	190
インフラシステム ソリューション	118	180
ビル ソリューション	71	50
リテール&プリンティング ソリューション	61	120
デバイス&ストレージ ソリューション	1,172	790
デジタル ソリューション	16	20
その他	406	760
合計	1,912	2,110
投融資	26	50

※ 2022年8月1日の株式譲渡完了に伴い、東芝キャリア(株)は当社の連結対象から外れています。

# エネルギーシステムソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		22年度 実績	23年度 業績予想	差	(伸長率)
エネルギーシステム ソリューション	売上高	6,695	<b>5,600</b>	▲1,095	(▲16%)
	営業損益	304	<b>270</b>	▲34	
	ROS	4.5%	<b>4.8%</b>	+0.3%pt	
発電システム	売上高	4,499	<b>3,500</b>	▲999	(▲22%)
	営業損益	318	<b>250</b>	▲68	
	ROS	7.1%	<b>7.1%</b>	+0.0%pt	
原子力 火力・水力	売上高	1,813	<b>1,700</b>	▲113	
		2,686	<b>1,800</b>	▲886	
送変電・配電等	売上高	2,331	<b>2,200</b>	▲131	(▲6%)
	営業損益	39	<b>20</b>	▲19	
	ROS	1.7%	<b>0.9%</b>	▲0.8%pt	
その他	売上高	▲135	<b>▲100</b>	+35	
	営業損益	▲53	<b>0</b>	+53	



# インフラシステムソリューション 主要事業内訳

## ビルソリューション

単位:億円

		22年度 実績	23年度 業績予想	差	(伸長率)
インフラシステム ソリューション	売上高	6,863	<b>7,400</b>	+537	(+8%)
	営業損益	459	<b>550</b>	+91	
	ROS	6.7%	<b>7.4%</b>	+0.7%pt	
公共インフラ	売上高	3,845	<b>4,400</b>	+555	(+14%)
	営業損益	377	<b>440</b>	+63	
	ROS	9.8%	<b>10.0%</b>	+0.2%pt	
鉄道・産業システム	売上高	3,530	<b>3,600</b>	+70	(+2%)
	営業損益	82	<b>110</b>	+28	
	ROS	2.3%	<b>3.1%</b>	+0.8%pt	
その他	売上高	▲ 512	<b>▲ 600</b>	▲88	
ビルソリューション ※	売上高	4,481	<b>3,500</b>	▲981	(▲22%)
	営業損益	59	<b>▲20</b>	▲79	
	ROS	1.3%	<b>▲0.6%</b>	▲1.9%pt	
昇降機	売上高	2,356	<b>2,240</b>	▲116	(▲5%)
照明	売上高	1,191	<b>1,270</b>	+79	(+7%)
空調	売上高	949	<b>0</b>	▲949	-

※22年度実績はインフラシステムソリューションとデジタルソリューションとの間で一部を組み替えておりますが、監査前の暫定値であり、今後変更となる可能性があります。

※ビルソリューションにおいて、2022年8月1日の株式譲渡完了に伴い、東芝キャリア(株)は当社の連結対象から外れています。

# デバイス&ストレージソリューション 主要事業内訳

単位:億円

		22年度 実績	23年度 業績予想	差	(伸長率)
デバイス&ストレージ ソリューション	売上高	7,971	<b>8,100</b>	+129	(+2%)
	営業損益	429	<b>570</b>	+141	
	ROS	5.4%	<b>7.0%</b>	+1.6%pt	
半導体 <sup>※1</sup>	売上高	4,454	<b>4,600</b>	+146	(+3%)
	営業損益	710	<b>650</b>	▲60	
	ROS	15.9%	<b>14.1%</b>	▲1.8%pt	
HDD他 <sup>※2</sup>	売上高	3,517	<b>3,500</b>	▲17	(▲0%)
	営業損益	▲281	<b>▲80</b>	+201	
	ROS	▲8.0%	<b>▲2.3%</b>	+5.7%pt	

※1 : ディスクリット、システムLSI、(株)ニューフレアテクノロジー

※2 : HDD、部品材料、転売等

**TOSHIBA**